



北緯40度東端の地球村

2012

1

No.596

広報

# ふだい



## 復興元年 大漁願う

県内外のデザイナーや写真家などの有志が復興に向かう被災地の姿を撮影し、全国に支援を呼び掛けている「復興の狼煙ポスタープロジェクト」の撮影会が1月4日、太田名部市場で行われました。震災からの復興、今年1年の大漁を願う約150人が寒空の下、熱き普代魂を胸にカメラの向こうの未来を見据えていました。(関連記事は7頁)

### 主な内容

征屋村長、大上村議会議長新年のごあいさつ.....	2~3
今年の抱負、村の話題、ねんきん .....	4~9
松の内成人式 .....	10~11
声・お便り、イラスト展、くらしの情報 .....	12~17





・役場に勤めて2年目なので、もっと深く村のことを勉強し、そして、復興などいろいろなことに貢献できるように頑張りたいと思います。

太田俊英さん (23・太田名部)



・今年は本当に良い年にしたいですね。もう普代に来て40年以上たつんですよー。これから病気をせず健康に過ごしたいです。

柳アサ子さん (72・鳥居)



・震災後、でげないと思っていただけ・アフビも採り、ワガメも種付けがでげでんす。「人は人のおがげで生いでん」と思ったが。このまま浜も順調にいげばいいがなんす。

金子留吉さん (83・黒崎)



・二人とも中身のない辰だども、70年ようやく生きてきましたあ。どがないように、去年のようなみんなが楽しく今年1年を生いでいげたいです。

野崎明光さん、幸子さん(71・上区)



・去年は津波で浜が大変な年だったが、定置網も早く入れて漁がでげで、本当によがった。値段にも助けられた。今年も養殖ワガメ・コンブ、定置網が順調にいげば、言うごどなし!

小丹義光さん (59・沢向)



・今年は辰のごとく飛躍の年になればいいなと思います。あとは体脂肪率を1桁にすることが今年の目標です。

藤嶋大輔さん (35・上区)



・去年は大変な年だったが、今年はお家中が健康で、浜は大漁になるようお祈りしたござんすー。

上田タケさん (83・堀内)



・去年は津波で船も倉庫も流されて張りあいがいい年だったが、今は早く船がくればいいと思っています。あとはまあ、何より家族全員が健康であればいいですね。

太田武志さん (59・太田名部)

・柔道の試合で勝てるように稽古を頑張りたいです。

太田滯君 (11・太田名部)

●村の辰年生まれ

生まれた年	人数
大正5年(95歳)	2人
昭和3年(83歳)	27人
昭和15年(71歳)	36人
昭和27年(59歳)	58人
昭和39年(47歳)	41人
昭和51年(35歳)	40人
昭和63年(23歳)	18人
平成12年(11歳)	29人
合計	251人

(平成24年1月1日現在)

# 年男・年女 22人が語る 今年の願い、思い、祈り

たつ  
村の辰年生 まれは251人

平成24年が穏やかに幕を明けました。今年辰年。村では251人が辰年生まれです。今回は251人の中から22人の皆さんに今年の願いや思いを聞きました。学校、スポーツ、健康、浜のことなど皆さんの

思いはさまざま。何より今年こそ災害のない穏やかな年で、皆さんの願いや祈りがかなう年で、また復興に向け辰のごとく飛躍する年であることをお祈りいたします。(コメントは左の人からです)



・練習を頑張って去年よりたくさんヒットを打ちたいです。

上向稷司君 (11・堀内)

・普代オーシャンズ(スポ少野球)のキャプテンとしてしっかりとチームを引っ張っていききたいです。

島山祐成君 (同・黒崎)

・目標は1試合に必ずヒットを2本打つことと、全員野球で全国大会に行くことです。

砂子 仁君 (同・緑区)

・どこの守備でもボールをしっかり見てとれるように頑張りたいです。太田慎君 (同・中央区)



・本当に早く景気が良くなってほしいです。あとは家族みんなの健康ですね。

中花めぐみさん (35・白井)

・にがてな算数とスポーツを頑張りたいです。

中花怜奈さん (11・同)

・勉強と、あと歌が好きなので、音楽を頑張りたいです。

道上秋穂さん (11・同)



・今年はお穏やかな年であってほしいですね。そして健康でゆっくり暮らせたいですね。

佐々木里美さん (47・中央区)

・長男が高校卒業なので朝のお弁当作りもなくなりホッとしています。今年には災害がない、少しのんびりできる年がいいですね。

古川美加子さん (同・上区)

今年のえとの辰に重なることから多くの見物客が連日、訪れている。松は高さ約20m。多くの枝に青々とした葉を付けていたそうだが、津波で竜のような姿になったといわれています。

地元の人は、海をにらみつけるような竜が厄災を払い、復興を力強く後押しするシンボルになるよう期待を寄せているといわれています。インターネットに写真が掲載されていますので、検索してみたい方が多いでしょう。

「復興元年」の今年辰年にあやかって、村をはじめ多くの被災地が困難を乗り越え、飛躍する年になるよう願わずにはいられません。

困難を乗り越え 躍進する年へ

「竜」のつづき言葉では、「竜頭蛇尾」「登竜門」など、中国の故事に由来する言葉がよく知られます。

「竜頭蛇尾」は、頭が竜のようなのに尾は蛇のようであるから、初めは盛んで終わりの振るわないことのこと。え。「登竜門」は、黄河上流の急流、竜門をのぼりきった魚が竜に変わったという伝説から、成功への一歩となる関門、運命を決めるような大切な試験のたとえとして使われます。

東日本大震災で津波の被害を受けた宮城県気仙沼市の海べりに立つ松の枝ぶり、が、「竜をつくり」と話題を呼んでいます。

世界各地に伝わる 神話の中の竜

英語やフランス語では「ドラゴン(Dragon)」と呼ばれる竜。ヨーロッパの神話では、暗黒の化身のように扱われ、英雄や神々に征伐される話が残っています。

インドでは、竜はへびを神格化した半蛇半神」として扱われています。雲を呼び、雨を降らせる力があるといわれ、雨によって五穀豊穡をもたらすと信仰されています。

中国では、竜は麒麟、鳳凰、亀とともに四霊と呼ばれています。

十二支中唯一の空想の動物  
平成24年は辰年。十二支の5番目のえと『辰』は、十二支の中で唯一空想上の動物です。一般には「竜」と書き、「タツ」または「リュウ」と呼ばれています。

竜の伝説は世界各地でさまざまな形で伝えられています。その姿はおおむね、へびやトカゲのような体に、角を持った猛禽類か猛獣の頭、それに翼を組み合わせた形で描かれています。住んでいるところも、水中や地中、あるいは天空など。竜の性格や役割も、悪役になったり神聖な動物として扱われたりさまざまです。

# 国民年金は20歳がスタート!!

新成人の皆さんおめでとうございます。普代村でも1月5日に成人式が行なわれましたが、今月は20歳からスタートする国民年金の納付制度などについてお知らせします。

国民年金は、日本国内に住む20歳から60歳未満の全ての人が加入する制度です。しかし、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合は、申請することで保険料が免除となる制度があります。国民年金は老後の生活

保障だけではなく、あなたやあなたの家族を守ってくれます。①病気やケガで障害が残ってしまった場合：障害基礎年金を受けることができます。ただし、障害基礎年金の場合は、受給要件として、保険料

納付済期間と保険料免除期間をあわせて3分の2以上なければ請求することができません。万が一のことを考えて保険料の納め忘れがないよう気を付けてください。

②一家の働き手が亡くなったしまった場合：遺族基礎年金を受けることができます。ただし、死亡した人については、保険料納付済みの期間（保険料免除期間含む）が加入期間の3分の2以上あること、また、死亡した日の2カ月前まで1年間に保険料の未納がないことが条件です。

## ●学生納付特例制度とは

学生納付特例制度は、大学、短大、専門学校に在籍する20歳以上の学生が対象で、学生証のコピーや在学証明書を添

付して申請すると保険料の納付が猶予されます。ただし、学生本人の前年所得が118万円以下が条件となります。

## ●若年者納付猶予制度とは

若年者納付猶予制度は学生ではない20歳以上30歳未満の人に限り利用できます。本人と配偶者の所得が一定

以下（単身の場合は57万円、1人扶養で92万円）で、申請すると保険料の納付が猶予されます。ただし、学生納付特例制度と若年者納付猶予制度のどちら

らも納付猶予となった期間は年金額に反映されませんので注意してください。

## ●手帳は大切に保管を

公的年金制度では、全ての制度に共通して「基礎年金番号」が使われています。国民年金や厚生年金に加入すると基礎年金番号が記載された「年金手帳」が交付され、加入記録や保険料の納付状況などが番号で管理されます。将来、年金を受給するときや記録を確認するときなどに必要ですので、年金手帳は大切に保管してください。

加入の手続きや分からない点などがありましたら、役場住民課国民年金係（☎35-2113）または、宮古年金事務所（☎0193-62-1963）まで気軽にお問い合わせください。

## 藤嶋議員が辞職



12月5日付で藤嶋利明議員(写真)から村議会議長に提出さ

れていた辞職願いについて12月12日付で許可され辞職しました。現在2期目で議会選出監査委員でした。これに伴い12月15日に開会された村議会12月定例会で中上一登議員が議会選出監査委員に選出されました。

## 新年交賀会で心一つに

### 村の発展祈り「乾杯」

平成24年新年交賀会が1月5日、国民宿舎「くろさき荘」で行われ、村の発展を願い皆が心を一つにしました。

交賀会には、村と村議会、各産業団体の長、行政関係者、

一般参加者ら約90人が参集。主催者を代表して榎屋伸夫村長が「普代村が真に強く真に豊かに、そして真に安全な村となるよう復興に向かって頑張る年といたしたく、皆さまのご協力をよろしくお願

いいたします」とあいさつしました。続いて嵯峨政嘉村観光協会長の音頭で鏡開きを行い、金子泰男村議会副議長が乾杯。各テーブルでは皆さんが新年のあいさつや情報交換をしました。

また乾杯後は、大上浩史村議会議長や前川健吾漁協組合長、熊谷泰彦商工会長らが、村の復興への思いや日ごろの感謝などを述べました。

アトラクションではふだい荒磯太鼓のメンバーによる迫力ある太鼓の響きで景気を付け、最後は小屋敷亮二郎消防団長が声高らかに万歳三唱で締めくくりました。



村の復興、村のさらなる発展を祈り、皆で乾杯しました

## 大漁と安全願い鏡開き 太田名部市場で初売り式



大漁と安全操業を祈願し鏡開きをする関係者

平成24年の太田名部市場初売式が1月4日、同市場内で開かれ、村漁協の前川健吾組合長ら関係者が漁業の再生と大漁、海上安全を祈願しました。

式は水揚げが一段落した午前7時30分から行われ、前川組合長や漁協職員のほか、仲買人組合、定置網関係者、村からは榎屋伸夫村長、太田敏光副村長、熊坂伸子教育長ら約150人が参集。前川組合長は「海上安全・大漁。明

るく豊かな年となるよう皆で一致団結して復興を進めたい」とあいさつしました。

榎屋村長は「震災後は早期の操業、市場の再開で村を勇気づけていただいた。今年も復興元年。漁協、漁業者、仲買人、村が一丸となって復興に取り組んでいきましょう」と激励しました。

最後は、関係者による鏡開きが行われ、定置網を代表してからはし網の中居弘菜さんの音頭で、参集者全員が乾杯。仲買人組合の赤坂優代表が三本締めで新しい年の幕開けを祝いました。この日は9カ統が子どもたちからプレゼントされた大漁旗を掲げての初起こし。思いのこもった旗に関係者は期待を寄せます。

## 消防団が出初め式 防災意識高揚を

新春恒例の村消防出初め式が1月8日、役場駐車場を主会場に行われ、団員らは火災や災害のない1年を願い村を守る使命を新たにしました。

式には消防団員90人、婦人消防協力隊員40人、関係者ら約160人が参集。小屋敷亮二郎団長は「いつどのような形で起こるか分からない災害に、皆でさらに防災意識を高め予防活動に尽力してほしい」と訓辞しました。

式終了後は寒風吹きすさぶ中、村中心街を分列行進し村民に無火災、防災意識の高揚などを訴えました。

村中心街を分列行進し、防災意識の高揚を訴える消防団員ら



# 川向さん奨励賞、同校に感謝状

## 県中学生人権作文コンテスト

普代中2年の川向夏央さんが、このほど平成23年度全国中学生人権作文コンテストで奨励賞に輝きました。また同校には人権作文の取り組みに対して盛岡地方法務局長と岩手県人権擁護委員連合会長の連名で感謝状が贈られました。伝達式は12月16日、同校で行われ、宮古



賞状を手にする小橋校長（前左）と川向さん



高橋支局長から感謝状を受け取る山下副校長(右)

人権擁護委員協議会の武田勤会長から川向さんと小橋正嗣校長に伝達されました。

### 国から2度目の感謝状

12月4日付けで法務省人権擁護局長と全国人権擁護委員連合会長の連名で同中に感謝状が贈られました。全国人権作文コンテストに毎年学校を挙げて参加している点が評価されました。伝達式は12月27日、同校で行われ、盛岡地方法務局宮古支局の高橋良昌支局長から山下副校長に感謝状が手渡されました。同校は平成14年からコンテストに応募。毎年、生徒が作

# 藤島民生委員・中野母子寡婦福祉協会会長 福祉貢献で厚労大臣表彰



中野 ミヨさん

藤島 ミヤ子さん

白井の藤島ミヤ子民生委員・児童委員（74歳）が11月18日付で厚生労働大臣から表彰を受けました。

藤島さんは、昭和58年から27年間、社会福祉の増進に貢献され功労章を授与しました。伝達式は12月13日、役場で行われ、桎屋伸夫村長がその功績をねぎらい表彰状を伝達しました。

村母子寡婦福祉協会会長の中野ミヨさん（86歳）が、11月18日付で厚生労働大臣表彰を受賞しました。中野さんは、昭和54年から現在までの32年にわたり母子家庭などの自立更正に尽力するなど、地域福祉の向上に貢献した功績です。

## ありがとう

### 善意の真心届く

普代小学校ボランティア委員会の赤坂舞華委員長と太田

寛章君、嘉村魁人君の3人が12月22日、児童や保護者に呼



普代小ボランティア委員会の皆さん



久慈市観光物産協会の皆さん



太田名部子供会の皆さん



新岩手農協の皆さん

文を通じて人権意識を高めています。今回は平成21年に継

ぐ2度目の受賞で、県内で初でした。

## 復興の新年に鶴鳥神楽舞い始め 貴重な廻り神楽、後世へ

文化庁支援事業「復興信年・神楽の舞」（村教委など主催）が1月8日、自然休養村管理センターで行われ、同神楽衆は「清払い」「恵比寿舞」を舞い約80人の観衆を魅了しました。

また鶴鳥神楽と同時期に県指定の無形民俗文化財となつた篠木神楽（滝沢村）もゲストで出演し「山神舞」や「獅子踊り」など3演目を披露。神楽こども教室（村教委主催）で伝承する小学1年から6年までの39人も「三番叟」や「綾遊び」など4演目を一生懸命舞い、練習の成果を発表しました。



盛岡大学の橋本教授

「愛と喝采の神楽」普代編」と題して行われた講演では、盛岡大学文学部の橋本裕之教授が「宮古の黒森神楽と普代の鶴鳥神楽のように巡業する神楽は世界でも例を見ない。鶴鳥神社の信仰に基づいて生まれた神楽は広く県内に根付き、人々に愛されている。そして人々が祈り、願うことで支えられこれまで続いてきている。これは奇跡的なことであるが、震災で沿岸の宿がなくなり危機的な状況にある。この素晴らしい神楽を改めて皆で認識して後世へつなげてほしい」と訴えました。

同神楽は7日、鳥居地区の鶴鳥神社（熊谷一文宮司）で復興を願う舞い立ちの儀を終えました。が、釜石市までの「神楽宿」が被災していることから、南回りの今年は巡業を自粛します。



鶴鳥神楽の「恵比寿舞」



篠木神楽の「山神舞」



子どもたちが「綾遊び」を元気に披露

## 田端さんが最優秀賞に 消防職員の意見発表会



第4回久慈広域連合消防職員意見発表会が12月22日、久慈市防災センターで行われ、久慈消防署普代分署の田端陵平消防士（24歳）が、最優秀賞に選ばれ、第35回岩手県消防職員意見発表会に出場します。

同発表会には久慈広域から11人が参加。「使命」と題して発表した田端さんは、震災時に停電で遠隔操作が効かなくなった普代水門の陸甲を閉めにいった際、間一髪で大津波から逃れたものの、自身の防災意識の甘さを痛感し、今後は自分も住民も防災意識が高まるよう努力したい、と訴えました。田端さんは「1分遅れれば自分はいなかったかも知れません。この体験を胸に村を守りたい」と話していました。県大会は2月15日、盛岡市で行われ、県内の消防本部から9人が出場します。

## 村最高齢102歳 畠山ワキさん死去

村最高齢者の畠山ワキさん（黒崎）が12月28日、死去されました。畠山さんは、明治42（1909）年生まれで黒崎出身。102歳でした。謹んでご冥福をお祈りいたします。



100歳のお祝いのときの畠山さん

び掛けて集めた6853円を村に募金しました。12月26日には、社団法人久慈市観光物産協会（細田稔男会長）の大宮清一副会長、中

塚勝則事務局長らが村を訪れ、物産展や施設内で集めた10万円を桎屋村長に義援金として手渡しました。また同日、「うみうの会」

代表の中田勝実さん（49歳）久慈市）と太田名部子供会の太田寛章君（普小6年）、太田美里さん（同）の3人が役

場を訪れ、12月25日に行ったクリスマスイベントin太田名部の収益金4万1260円を募金しました。1月5日には、新岩手農業協同組合の熊谷好徳久慈中央支所長と大平寿一普代支所長が役場を訪れ、10月に野田村と宮古市で開催した同農協主催の復興支援イベントの売り上げの一部5万円を寄付しました。



赤坂 夏海  
(白井)



道上 海斗  
(力持)



立白 真未  
(緑区)



中村 耕平  
(緑区)

# ~自分を信じ 未来へ羽ばたけ~ 成人おめでとう

出席者の紹介・敬称略



坂下 勇希  
(太田名部)



大村 貴仁  
(太田名部)



小正路菜摘  
(黒崎)



金子 淳  
(黒崎)



大橋 冴夏  
(旧姓二又・白井)



卯道 晶  
(旧姓藤島・白井)



坂上みさき  
(堀内)



前川亜由美  
(白井)



星野 瑞喜  
(鳥居)



新屋 武史  
(鳥居)



高屋敷 舞  
(茂市)



澤口 卓弥  
(茂市)



坂下 昌汰  
(茂市)



情勢の中ですが、悲観せず大きな希望を持ち、皆さんの力で日本をより一層明るい素晴らしい国になるよう努力していただきたい」と祝辞を述べました。

新成人代表の熊谷隆志さんが「私たちは社会の中心として働き、普代村をそして日本を引っ張っていかねければなりません。自然豊かな郷土で生まれ育ったことを誇りに思い、これから待ち受けている逆境に立ち向かっていきたいと思えます」と謝辞を述べました。



謝辞を述べる熊谷隆志さん(中央)。保護者らに見守られ新成人27人が式に臨みました

成人式に出席できなかった皆さんは次の通りです。  
▽金子瑞希(黒崎)▽太田奈津美(太田名部)▽大村翔也同▽向川戸貴裕(旭日区)▽大友渉同▽下道直哉(中央区)▽中村章吾(緑区)▽浜坂雪菜同▽中田優佳(力持)▽須田海帆(白井)▽中田千晶同▽九翟世輝(堀内)▽金子望(茂市)

新春の1月5日、県内のトップを切っけて平成24年村成人式が自然休養村管理センターで行われました。式典には今年成人を迎える40人のうち27人(男13人、女14人)が出席。華やかな振りそで姿や真新しいスーツを着こなした新成人は、保護者らが見守る中、20歳の門出に決意を新たにしました。

皆さんに「成人の証」が手渡されました。続いて道合多喜夫教育委員長が「厳しい社会の難局を乗り越えられるよう、自分自身を一層錬磨して頑張ってください」と式辞の述べ、榎屋村長は「長い年月を要する日本の震災を支える大きな力となってほしい。そして、人と人との絆、つながりを大切にし光り輝く人生を歩み続けることを願います」とエールを送りました。大上浩史村議会議長は「厳しい社会

## 松の内成人式

# 27人が20歳の決意 「逆境に立ち向かう」

で朗読。思いを重ねた新成人や会場の皆さんも涙をぬぐいました。恒例の「10秒スピーチ」では「20年間育ててくれてありがとう」「仕事を頑張ります」など、27人全員がそれぞれの思いを語りました。



日野澤結佳  
(上区)



深渡 麻衣  
(上区)



佐々木千鶴  
(上区)



松葉 智哉  
(上区)



熊谷 隆志  
(中央区)



野田口祐香  
(旭日区)



太田 真綾  
(中央区)



羽場 勇也  
(中央区)



佐々木大貴  
(上区)



松葉 沙織  
(中央区)

# 声・お便り & 応援メッセージ



メールやお便りなど皆さまから寄せられた村への温かいメッセージを紹介します。

12

3月3日音楽家坂本博士先生らによる「絆コンサート」で先生は「人と絆を大切に、これからの人生を歩んでほしい、きれいな歌声で想いが伝わるように歌いたい」と激励の言葉がありました。

耳になじむ心地よいメロディー、テーマどおりの感動の絆コンサートでした。出演者らのまっすぐな心もびんびんと伝わってきました。終演では、各自が手と手を結んで伸びやかな歌声が力強く会場全体に響き渡り一層絆を深めたのでは。雨の中を多く出席された聴衆の皆さまにも拍手したい思いでいっぱい

です。

心温まる絆コンサートを支えた関係者に改めて感謝です。これからも何かの形で再開ができるようつなぐりの大切さを思う師走の一日です。来年こそ穏やかな年でありますようにと祈るばかりです。

馬渡順孝さん(中央区)

そうですね。この震災で本当に人と人との絆の大切さを感じました。先生やスクールの皆さんは震災後、みんな無事だったと聞き安心した反面、普代浜などが津波でなくなると聞いて、きれいな普代の風景が歌詞に出てくる曲を歌えなくなりました。シヨックだった、と話

ていました。いろんなところでいるんな人が悲しんだ震災でしたが、人の温かい思いにふれ、有り難さを感じた震災でもありましたね。

絆

コンサートは感動感動感動の連続でした。

どの歌の歌詞も曲も音楽に親しむことがほとんどない私の心を開いてくれたのだと思います。最後に大きな輪を作った歌ったときには、私も小さな声で歌いました。涙も出ませんでした。こんなことはめったにないことですから、どうして



大きな輪となり絆を深めた絆コンサート(12月3日)

かなあと思っております。「音楽で愛と希望と勇気を」与える瞬間瞬間になっていたのです。本当に素晴らしい

コンサートでした。ありがとうございます。藤森敏夫さん(元鳥茂渡小学校長・盛岡市在住) どの曲も普代を思う気持ちのこもった曲でした。この空の下、いつでもみんなつながっている。小学生も思わず口ずさんでしまいました。そして「音楽の力」、大きいですね。

広

報ふだいをいつもインターネットで見えています。普代小のみんなが無事と聞いて本当に安心しました。

3月11日の後、いろいろなことがあった大変だったと思います。何度か普代に行きましたが、何もできずに帰ってきましてしまいました。普代の復興をいつも応援しています。普代パワ

ーを信じています。そして、普代の皆さん、普代小の子どもたちのすこやかな成長を願っています。丹康浩・百合さん(元普代小教諭II盛岡市在住) そう思ってくれ

ているだけで感謝です。まだまだ復興の途中ですが、海においがする普代のおいしい空気は健在です。いつでもお越しください。

## 広報クイズ

今月は間違い探しクイズです。左の2つの絵に違うところが3カ所あります。あけくろのうち、間違っている3カ所を探してみてください。

### 【応募の方法】

はがきに答え、郵便番号、住所(地区名)、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼント

### 広報間違い探しクイズ



※注 色の濃さ、文字(あ〜け)の下に隠れている部分は間違いに含みません

難易度・★★★★☆ ※イラスト・金子望さん(紫波町在住II茂市出身)

# みんなのイラスト展

イラストのみなさんに元氣な1年にしよう

中田悠真くん(力持・2歳)

仲村妃礼さん(京都府京都市・13歳)

仲村威慧くん(京都府京都市・10歳)

赤坂愛夏さん(白井・9歳)

赤坂美香さん(白井・12歳)

谷地真鈴さん(力持・10歳)

谷地一星くん(力持・7歳)

菊地宇蘭さん(花巻市・8歳)

仲村妃織さん(京都府京都市・11歳)

りひとくん(はまゆり子ども園さくら組)

# おとうさん おかあさん あのね... 296



りひとくん (はまゆり子ども園さくら組)

たかいりひとくん(高井理史・5歳) から父・俊一さん、母・直子さんへ

スマートフォンでいろいろなようぶくをみていて、おしゃれが好きなおとうさん、おやすみのときは、サッカーやきゅうをしたり、じてんしゃのれんしゅうをしたり、たたかいごっこをしてもらるのがたのしみなんだよ。いっしょにおふろにはいりたいから、はやくかえってきてね!

おかあさんは、くじにおしごとについているからかえってくるのがおそいんだよ。はやくかえってきたときは、よるごはんのおてつだいをするのが、りひとはたのしみなんだよ。パレンティンがもうすぐだから、またチョコレートをいっしょにつくろうね!

とっとりけんに、おとうさんとおかあさんと、ゲゲゲのきたろうのにんぎょうとか、みにいこうね!

12月号の答え... ①-B ② 応募総数... 9通で9人が正解でした。抽選の結果、次の5人に図書カードをお送りします。おめでとうございます。

◎当選者... ①谷地一星くん(力持・7歳) ②菊地宇蘭さん(花巻市・8歳) ③赤坂愛夏さん(白井・9歳) ④仲村妃織さん(京都府京都市・11歳) ⑤仲村妃礼さん(京都府京都市・13歳)

総務課 ☎35-2111 保健福祉課 ☎35-2114  
 税務課 ☎35-2112 農林商工課 ☎35-2115  
 住民課 ☎35-2113 建設水産課 ☎35-2116

出納室 ☎35-2117  
 議会事務局 ☎35-2118  
 教委事務局 ☎35-2111  
 保健センター ☎35-2211

## 戸籍の窓

12月分(敬称略・順不同)

### お誕生おめでとう (0人)

### ご結婚おめでとう (4組)

大村 佑樹)	上 区
伊藤 優美)	久慈市
林下 好一)	洋野町
川向 成美)	旭日区
山崎 綾太)	芦 渡
菊地 智美)	久慈市
嘉藤 朋彦)	上 区
三浦 律子)	宮古市

### お悔やみ申し上げます (3人)

佐々木儀三郎	萩牛	90歳
太田 トク	太田名部	101歳
畠山 ワキ	黒崎	102歳

## 交通安全 対策情報

■村内の交通事故《12月》  
 人身事故 0件(3件)  
 物損事故 3件(26件)  
 ※()内は1月からの累計  
 飲酒運転検挙者 2人  
 ※()内は8月からの累計  
 ■救急車の出動回数《12月》7回  
 ■飲酒運転検挙状況(県交通安全対策協議会調べ)

飲酒運転検挙者の状況		
検挙日	年代	性別
8月27日	30代	男性

県内34市町村中ワースト順位…1位  
 (11月30日現在)  
 県内の検挙者数《11月》44人

## 人口と世帯

12月末現在  
 前月比 前年比  
 人 口 3,020人 (+2) (-60)  
 (男) 1,476人 (-1) (-29)  
 (女) 1,544人 (+3) (-31)  
 世 帯 1,117戸 (±0) (-4)

## 還付申告書の作成指導会

東北税理士会久慈支部では、所得税の還付申告書作成の無料指導会を次の通り開きます。

▶日時…2月4日(土) 10:00~16:00

▶場所…やませ土風館

▶内容…給与、公的年金のみの収入で、還付申請となる人(そのほかの収入がある人は除きます)なお、当日は、給与の源泉徴収票、公的年金等源泉徴収票、生命保険の控除証明書、地震(長期損害)保険の控除証明書、国民年金控除証明書、社会保険(国民健康保険など)、医療費の領収書、印鑑を持参して、還付先の口座番号を控えてきてください。

▶問い合わせ先…東北税理士会久慈支部(☎0194-53-2133)

## 自動車手続きは2月中に!

毎年、自動車の登録、検査手続き(名義変更、廃車、車検など)が3月に集中し、窓口や車検場が大変混み合います。手続きはできるだけ2月中に済ませるようお願いします。

▶受付時間…8:45~12:00、13:00~16:00

▶自動車登録・検査テレホンサービス…☎050-5540-2010

▶軽自動車の窓口…軽自動車検査協会岩手事務所(☎019-639-8011)

▶車検予約システム…<https://www.yoyaku.navi.go.jp/pc/reservationTop.do>

▶問い合わせ先…東北運輸局岩手運輸支局(☎050-5540-2010)

## 被災者に介護保険を減免

久慈広域連合では、東日本大震災で住宅に被害があった人や、失業、休業などで収入が減った人に対して次の通り介護保険料の減免の申請を受け付けています。

▶対象者…①本人または主たる生計維持者の住宅が半壊以上の損害を受けた人(村では対象者なし)②主たる生計維持者が死亡、行方不明または傷害を受けた人③主たる生計維持者の失業などにより収入が大幅に減少した人(22年度の収入状況で該当ならない場合もあります)④原子力発電所事故などに係る避難世帯の人(村では対象者なし)

▶対象となる保険料…平成23年3月11日から平成24年2月29日納期分まで

▶申請に必要なもの…り災証明または失業証明書などの損害の程度が分かる書類、印鑑、振込先口座(保険料の返還がある場合)

▶問い合わせ先…久慈広域連合介護保険課(☎0194-61-3355)

## おわびと訂正

先月号14頁「村消防団に大臣表彰」の写真説明の宮下利明さんは「俊光」さんの誤りで、20頁「戸籍の窓」の村上卓見さんは「村山」さんの誤りでした。おわびして訂正いたします。

**アナログテレビは  
3月31日で終了します。  
【早めのご準備を!!】**

ご存じ  
ですか?

## 相続登記の無料相談会

岩手県司法書士会では、2月を「相続登記はお済みですか月間」として下記の通り無料相談会を行います。

①特設無料相談所

▶日時…2月中の毎週金曜日 10:00~12:00▶場所…岩手県司法書士会館(盛岡市本町通)▶問い合わせ先…☎019-622-3372

②司法書士事務所常設無料相談所

▶期間…2月1日(水)~29日(水) ※土日・祝日は除く▶場所…県内各地の司法書士(個人)の事務所

③無料電話相談

▶日時…2月1日(水)~29日(水)10:00~13:00 ※土日・祝日は除く▶電話番号…0120-823-815 (通話料無料)

## 生きる支援セミナーに参加を

久慈保健所では自殺対策の一環として次の通りセミナーを開きます。入場は無料、事前に申し込みが必要です。

▶日時…2月5日(日) 13:30~16:00

▶場所…久慈市文化会館小ホール

▶内容…「久慈地域の自殺対策の取り組み紹介」作家・雨宮処凛氏、精神科医・大塚耕太郎氏、いわて生活者サポートセンター事務局長・藤澤俊樹氏

▶申込期限…1月30日(月)

▶申し込み・問い合わせ先…岩手県久慈保健所(☎0194-53-4987)

**味処** **ご予約承り中!!**

**ながさわの恵方巻**

2月3日(金) **七福恵方巻 1本**  
 節分 ~~800円~~ → **700円**  
 幸せな1年でありますように…

●営業時間 18:00~23:00 ●定休日 日曜・祭日  
 普代村中央区 電話 0194-35-2313

今年の恵方は北北西  
 節分1年の幸福を司る歳徳神(としとくじん)がいる方向「恵方」を向き、恵方巻と呼ばれる太巻きを願いごとをしながら無言で丸かぶり。すると、その年は幸運が訪れるといわれています。

**おしっこの悩み**  
 あきらめていませんか?  
 「頻尿・ちょっとした尿漏れ・排尿困難」  
 毎日悩んでいませんか? 目を覚ましてお悩みを解決しよう!!  
 胃の弱い方でも良く効きます!

**リバイタス**

**高橋薬局** 中央区 電話 35-2045  
 FAX 35-2827

**デジカメプリント!**  
**普代店ですぐできます!**

**2L 1枚100円 3枚まで無料**

**お1人様 1回限り お試しキャンペーン**

肖像写真 技能士 **カトウ写真館** Tel (35) 2594

**DVDダビング**

**大切な思い出をDVDに永久保存!**

VHS ベータ 8ミリビデオ DV  
 ビデオテープをDVDに! ベータ・8ミリ・DVCのテープからもOK!  
 当店通常価格1枚120分まで1,500円(税込)  
 8ミリフィルムもダビングOKです!!  
**価格応談**

二人なかくよく幼稚園の遠足 一生心に残る名勝負…  
 いっしょけんめいがんばった運動会 思い出の旅行…

**(有)坂下電化センター TEL 35-2138**

# 塗装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933

## 耳きこえますか。

**補聴器** お手頃価格でおすすめします。店頭でお試ください。

風よけ、ほこりよけ、花粉よけメガネ 1,050円

電話でご注文OKです。使い捨てコンタクトレンズ

普代村中央区 **まつば時計店** ☎35-2276

畳工事一式、内装工事、ふすま・障子・屏風張替

# 沢口畳店

普代村13-12-8 TEL・FAX 0194-35-2561

毎月2日、12日、22日

# ポイント2倍デー

(有)まるに ☎35-2201

好評発売中!!

スティックチーズ 210円

チーズスッペ 110円

※スティックチーズは冷凍販売しています。

中央区 **三船製菓** ☎35-2020

オフィス用品き 明日くる アスクル

翌日お届け!

オフィス用品デリバリーサービス! 無料カタログ申込は下記まで

鳥居神社前 **のだ事務機**

☎0194-36-1030 FAX0194-35-3016

岩手日報普代販売センター 金子新聞店

## 愛車の車検

お気軽にご相談ください。

民間車検だからできる **格安料金、日帰り車検!**

新車登録後5年または走行5万km未満のお車に限り!

●車検料例【諸掛かり込み】 ※クレジットもOKです!!

軽乗用車 **55,000円**~ 軽トラック **54,000円**~

※その他の車種については、ご相談ください。お車の状態によりご相談させていただく場合があります。

東北運輸局長指定民間指定工場

# 南ナガサワ自動車整備工場

電話 **0194-35-2216**

FAX **0194-35-2158**

## 普代ポイントカード会からのお知らせ!!

「毎月10名様にラッキーチャンス、2,000円の商品券が当たります」12月当選者は以下の方々です。

赤坂義彦様(白井) 赤坂利恵様(白井) 岩澤典代様(上区) 太田亜喜恵様(太田名部) 太田千種様(太田名部) 嘉藤美枝子様(田野畑村) 新屋政美様(不行道) 外館和子様(中央区) 外館妙子様(緑区) 中田夕翔(白井)

普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎35-2132

1月16日から普代商工会(ポイントカード会事務局)は役場1階に移転しました。



東日本大震災の際、出動する予備自衛官 (3月24日)

# 募集! 求む! 予備自衛官補

予備自衛官補は、一般の社会人や学生を予備自衛官補として採用し、教育訓練終了後、予備自衛官として任用する制度です。国民の皆さんが自衛隊に接する機会を設け、防衛基盤となる人材の育成・拡大を図ることなどが目的です。

公募には一般と技能があり、一般公募では、採用年齢に適した皆さんなら、どんなでも応募可能です。また、技能公募では、語学や医療技術、整備などの分野に精通した皆さんが応募することができま

- ▼募集種目：予備自衛官補
- ▼応募資格：①一般・18歳以上34歳未満(平成24年7月1日現在) ②技能・18歳以上で保有する技能に応じて53~55歳未満(医療・語学・車両整備、情報処理、通信、電気、建設などの専門技術者)
- ▼受付期間：1月11日(水)~4月4日(水)
- ▼試験日：4月13日(金)~16日(月)のいずれか1日
- ▼問い合わせ先：自衛隊久慈連絡所(☎0194-5315419) または役場総務課(☎35-2111)

## 高額な外来診療を受ける皆さんへ

これまで、高額な外来診療を受けたとき、ひと月の窓口負担が自己負担限度額以上になった場合でも、いったんその額をお支払いいただき、後で医療保険者から高額医療

費として返していましたが、平成24年4月1日からは、医療機関などの窓口限度額適用認定証などを提示すれば、限度額を超える分を支払う必要はなくなりま

また、保険薬局や指定訪問看護事業者についても同様の取り扱いを受けます。

限度額適用認定証は、加入する医療保険者に事前に申請

し、交付を受ける必要があります。申請方法、自己負担限度額など、詳しくはご加入の医療保険者にご相談ください。

●70歳未満の人と70歳以上の非課税世帯の人：事前加入する健康保険組合などに「認定証」(限度額認定証)の交付を申請してください。

●70歳以上75歳未満で非課税世帯ではない人：事前手続きが必要ありません。「高齢受給者証」を窓口提示してください。

世帯ではない人：事前手続きは必要ありません。「高齢受給者証」を窓口提示してください。

▼問い合わせ先：役場保健福祉課(☎33-2114)

## 申告の時期がやってきました!

2月13日から13会場、お忘れなく

今年も村・県民税の申告の時期を迎えました。村は平成23年分の所得税の確定申告と、平成24年度分の個人住民税の申告相談と受け付けを、下表の通り2月13日から3月15日まで村内13会場で行います。昨年1年間の所得と税額を正しく計算し、忘れずに申告と納税を行ってください。

### ◆ 申告の日程 ◆

月日(曜)	対象地区	場 所	時 間
2/13(月)~17(金)	旭日区、中央区、上区、緑区、向野場	役場1階税務課	9:00~17:00
2/20(月)	落合	落合多目的集会施設	10:00~11:30
	芦渡	芦渡多目的集会施設	13:30~15:30
2/21(火)	力持	力持多目的集会施設	9:30~11:30
	鳥居	鳥居公民館	13:30~16:00
2/22(水)	萩牛	萩牛特産品生産施設	9:30~11:30
	茂市	茂市公民館	13:30~16:00
2/23(木)	黒崎	黒崎公民館	9:30~16:30
2/24(金)	太田名部	太田名部公民館	9:30~16:00
2/27(月)	白井	白井漁業研修施設	9:30~16:30
2/28(火)	堀内机	堀内机構造改善センター	9:30~11:30
	沢向	沢向コミュニティセンター	13:30~16:30
2/29(水)	堀内	堀内漁村センター	9:30~16:30
3/1(木)~15(火)	全地区	役場1階税務課	9:00~17:00



200人分のサケ汁を無料で大盤振る舞い。寒いときにはこれが一番。長蛇の列に盛り付けも大忙しです



「頑張ろう、ふだい！ それー!!」。復興を願いもちまき



「ん〜、形がいいのはどれだあ」格安の新巻ザケをじっくり品定め



「お魚がいっぱい捕れますように〜」。大漁旗に思いを込め…



タコをゲット。夕飯のおかずでしょうか



子どもたちの手作りの大漁旗を受け取り感謝

**「復興」に勢い**

社会体育館では、モウモウブラザーズ(葛巻町)のお笑いステージや、三弦会家元小田島徳旺(ご)一行の、民謡や三味線などが練り広げられたほか、小中学生らが製作した大漁旗(縦1・1丈、横1・5丈)が村内九つの定置網の代表に贈られました。村漁協の前川健吾組合長は「みんなの思いがこもっていて有り難い。1月4日の初起こしには漁船につけて操業したい」と喜びました。

オープニングでは、普代中神楽同好会による中野流鵜鳥七頭舞(なみのりう)や鵜鳥神楽(うづり)なども教室の小学生在が神楽を披露。村に古くから伝わる郷土芸能を伝承する姿も見せました。

毎年10月に行われていた「ふだいまるごと海産まつり」が中止になり、海の村の特色あるイベントをと求める声もある中で今回の開催でしたが、村の元気を発信し、復旧・復興にさらに拍車がかかる盛大なイベントとなりました。

## 海産魅了市を初開催！ 普代の元気を発信！

支援してくださった皆さまに感謝



大漁旗に込められた思い



**皆で心一つに復興へ**

3月11日、津波で村の漁業関係は大被害を受けました。その後、全国の皆さんから多大なご支援をいただき、市場は県内で1番早い4月に再開され、現在では全9定置網が復旧。漁業者は毎日早朝から頑張っています。県内のサケの水揚げは昨年の約半分ですが、漁価高により昨年並みの水揚金額になっています。今回は全国から集まったご支援に対し、漁業者、商工業者、村民が感謝の気持ちをお伝えしたいと思い開催しました。皆さまのご協力で盛会に終えることができたことをうれしく思います。1月4日の初漁には、9定置網で子どもたちの手作りの大漁旗を掲げて漁をしてくださいました。これからも皆で心一つに復興に向かって頑張っていきたいと思ひます。



オープニングでは普代中神楽同好会が元気に中野流鵜鳥七頭舞を披露

海産魅了市が12月11日、管理センター駐車場や社会体育館などで初めて開かれ、海産物の格安販売や地元食材を使ったサケ汁が振る舞われ、約千人の出入りにぎわいました。同イベントは、震災からの元気回復と、村を支援してくださる皆さんへの感謝の気持ち、普代の元気を村内外に発信しよう、普代商工会の北三陸普代むらから元気アクション実行委員会(嵯峨政嘉委員長)が主催。駐車場には、新巻ザケやキムチ鍋、田楽豆腐、同商工会青年部が考案した「こんぶドック」など多数の出店が並びました。

中でも、正午から行われたサケ汁のお振る舞いは大人気。皆さんは舌鼓を打ちながら冷えた体を温めていました。家族で訪れた久慈市の藤原玄哉君(7)は「とってもおいしい」と満足そうでした。

小学生以下対象の魚すくいでは、子どもたちがカレイやサバ、イカやタコなどを豪快に網で揚げていました。

### 千人の賑わい

# 2月のこんなこと、あんなこと

日	月	火	水	木	金	土
		31 (先負) ・村県民税第4期納期限 ・国民健康保険税第5期納期限	2/1 (仏滅)	2 (大安) ・人權なんでも相談所(10:00~15:00、㊸) ・ジフテリア、百日ぜき、破傷風・麻しん、風しんI期予防接種(受け付け13:30~13:45、㊸)		
		7 (仏滅) ・1歳6カ月児・3歳児健診(受け付け12:00~12:30、㊸) ・ブックスタート(13:00~、㊸)	8 (大安)			11 (友引) 建国記念の日 くろさき荘『日帰り入浴キャンペーン』(~19日)
12 (先負)			15 (赤口) ・お誕生教室(受け付け12:00~12:15、㊸)			18 (先負)
19 (仏滅)			22 (友引) ・離乳食教室(受け付け12:00~12:15、㊸)	23 (先負)		
		28 (友引)	29 (先負) ・固定資産税第4期納期限 ・国民健康保険税第6期納期限	3/1 (仏滅) ・ジフテリア、百日ぜき、破傷風・麻しん、風しんI期予防接種(受け付け13:30~13:45、㊸)	2 (大安)	㊸は保健センター ㊹は北緯40度野球場 ㊺は社会体育館 ㊻は管理センター ㊼はふれあい交流センター ㊽は医科診療所 ㊾は子育て支援室 ㊿は海洋センター

## 広報ふだい 1月号 No.596

発行日 平成24年1月20日  
編集 普代村役場 総務課  
〒028-8392  
岩手県下閉伊郡普代村  
第9地割字銅屋13番地2  
TEL 0194㊸2111 FAX 0194㊸3017  
ホームページ <http://www.vill.fudai.iwate.jp>  
電子メール [fudai@vill.fudai.iwate.jp](mailto:fudai@vill.fudai.iwate.jp)  
印刷 有限会社 九戸印刷



30~80<sup>+</sup>級の本マグロ20本を水揚げ。約500万円で取り引き!

新年明けましておめでとうございます。今年も穏やかな年を迎え、少しホッとしています。▼大震災後の新しい年でしたが初売り式や成人式、出初め式などをいっしょにやり取りができて、うれしく思います。思っていた1月12日、なんと「からし」が本マグロ20本を水揚げ。思いがけないお年玉だったようです。大漁旗を作った子どもたちの願いがきくと通じたのでしょうか。▼012年ですが、また今年1年復興などに向けそれぞれの分野で踏ん張らなければなりません。皆さんの姿を紙面で応援できればと思っています。どうぞよろしくお祈りします。(森田㊸)

## ホッと一息

